

まちの話題



女子児童が神舞を披露（表紙）

11月24日、針持地区にある羽神社の例祭にて、針持小学校3～6年生の女子児童7人が神舞を披露しました。

この活動は今回で2回目となり、児童たちは10月末から昼休みや休日に練習を重ねてきました。

当日は地域住民手作りの衣装に身を包み、鮮やかな扇を翻しながら、平和を願う「浦安の舞」を披露。児童たちは「緊張したけど楽しかった」と笑顔で話しました。



下手水天神社で錫杖踊り奉納



11月28日、下手水天神社で例祭が行われ、「錫杖踊り」が奉納されました。

この踊りは、家内安全などを祈願し、右手に錫杖、左手に山刀（カマ）を持って2列隊形で踊ります。

今年は地域の小学生4人と保存会合わせて15人が参加。歌い手の「おせろが山は前は大川」の歌に合わせて、錫杖・山刀をシャンシャンと振り鳴らし、見物客を魅了しました。

心揺さぶる鼓動



11月18日に伊佐市文化会館にて伊佐市市制施行10周年記念「いさ太鼓まつり」が開催されました。

県内外で活動する5団体が出演し、秋の伊佐に太鼓の響きをとどろかせました。

合同演奏では全ての団体が共演し、太鼓とダンスによる迫力あるパフォーマンスを披露しました。

おめでとうございます

土地改良事業功績者 農林水産大臣表彰

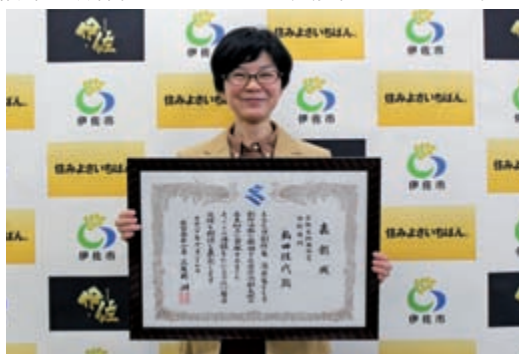
長年にわたり土地改良事業の推進に尽くし、地域農業の発展に貢献された功績が認められ、表彰されました。



永吉弘行さん(築地)

鹿児島県芸術文化奨励賞

劇作家・演出家として創作活動に精励され、演劇文化の普及向上に貢献され、今後一層の活躍が期待されるとして受賞されました。



演劇集団非常口代表 島田佳代さん(園田)

ダム建設功労者表彰

鶴田ダム周辺の環境保全・美化・活性化に尽力され、地域社会に貢献された功績が認められ、表彰されました。



NPO 法人バイオマスワークあったらし会

ドローン操縦技術を披露



11月22日、伊佐市陸上競技場で消防ドローン操縦研修会が行われました。

これは、災害現場等でドローンを十分に活用できるよう操縦技術の正確性と迅速性を養うために実施されたものです。

指宿南九州消防組合・枕崎市消防本部・伊佐湧水消防組合から12人の競技者が参加し、近隣市町村の消防職員約40人が操縦技術を見学しました。

競技者は2コースに分かれ、個人と団体の部で操縦技術を披露。主催である伊佐湧水消防組合の前田健二消防長は「今回の研修会でドローンの導入や運用、訓練などの意見交換をしていただき、実のあるものになれば」と話しました。

大口中央中学校へ芝刈機を寄贈



旧大口中学校の昭和48年度卒業生が、「母校で使ってもらえる、形に残る物を贈りたい」との思いで、還暦記念に芝刈機を1機寄贈されました。

大口中央中学校の有村校長は、「以前は芝刈機を他校から借りて使用していたので、とてもありがたい」と感謝の気持ちを話されました。

もみじ祭り、華やかに開催！

11月25日、曾木の滝公園で恒例の「もみじ祭り」が開催されました。

今年も大口高校生プロデュースのステージショーやスタンプラリー、パンフレット作成などの「おもてなし企画」で来場者を楽しませました。

また、今年は伊佐米をPRしたいと市内高校による牛・豚・鳥を使った丼ぶり企画が行われました。販売されたのは、塩チャーシュースープ飯（大口高校）、ローストビーフ丼（伊佐農林高校）、チーズタッカルビ丼（大口明光学園）の3種類。それぞれ100食限定で提供され、完売する盛況ぶりでした。

祭り前に2日間行われたもみじと滝のライトアップも市内外から多くの方々が訪れ、祭りと合わせて延べ2万人の来場者で賑わいました。



人形劇団クラルテ 伊佐で公演



12月8日、伊佐市文化会館で市制10周年を記念して、人形劇団クラルテの公演が行われました。

クラルテは大阪を拠点に全国的に活動している劇団です。団員には、伊佐市出身で大口子ども劇場にも所属していた日高拍さんが在籍しており、ふるさと伊佐での凱旋公演となりました。

内容は、花から生まれた女の子の愛と優しさが冬に春を呼ぶ物語。笑いあり、感動ありの鮮やかな舞台展開に、観客も引きこまれていました。公演後、日高さんは「知り合いの方々によかったよと言ってもらえて涙が出そうだった。これから先10年、20年がんばっていきます」と話しました。

大盛況の大農林館祭り



伊佐農林高校の恒例行事「大農林館祭り」が12月7日に行われました。

生徒が育てた野菜や花、加工品等はとても人気が高く、来場者が列をなして買い求めるほどの盛況ぶりでした。

また、今年は伊佐農林高校生と大口小学校5年生が共同で田植え・稲刈りをしたもち米も販売されました。当日、5年生の代表8人がイベントに訪れ、その場で餅つきを披露。出来上がったお餅を来場者に振る舞いました。

児童たちは「お客さんにおいしいと言ってもらえてよかった」「いい経験になった」と嬉しそうに話しました。

五穀豊穡・無病息災を願い奉納



毎年11月23日に行われる「湯之尾神舞」は室町時代末期頃から始められたといわれており、県の無形民俗文化財に指定されています。

今年は伝承されている26番のうち、18番までの舞を奉納。寒い中、長時間舞い続ける舞人に、観客からは拍手が送られました。

また、午前中には浜下りが行われました。囃まれると無病息災のご利益があるとされる獅子駒が駆け回中、御神体を乗せた神輿は湯之尾神社までの1kmを練り歩きました。

更生保護サポートセンターが開所



11月29日、菱刈環境改善センター1階に更生保護サポートセンターが開所しました。この事務所は、保護司の処遇活動に対する支援や更生保護活動を行うための拠点となります。開所式にて、保護司会長・中島一夫さんは「これからも伊佐市の安心安全な明るいまちづくりに尽力して参ります」とあいさつされました。

更生保護サポートセンターでは、経験豊富な企画調整保護司22人が交代で1人ずつ常駐し、相談等に応じます。開所は平日10時～16時（第1月曜日は休み）です。

ふれあい駅伝競走大会 17チームが力走

第11回伊佐市ふれあい駅伝競走大会が12月2日に開催されました。菱刈農村公園から陸上競技場までの10区間18.8kmの新コースを各校区代表選手170人が競いました。結果は次のとおりです。



クラス優勝	
Aクラス	大口東A
Bクラス	羽月
Cクラス	忠元

区間賞（敬称略）	
1区	永里琉空（大口東A）
2区	中島陸斗（大口東A）
3区	中條幸大（大口東A）
4区	江口亜美（大口中央）
5区	松木祐二（大口東A）
6区	山田奏心（忠元）
7区	村田慎一（大口中央）
8区	長野心美（山野）
9区	原水幸一（大口東A）
10区	山脇秀和（大口東A）

各チーム成績		
優勝	大口東A	59分56秒
2位	田中A	1時間 1分58秒
3位	大口中央	1時間 2分18秒
4位	羽月	1時間 3分03秒
5位	山野	1時間 3分59秒
6位	湯之尾A	1時間 5分48秒
7位	忠元	1時間 6分23秒
8位	菱刈	1時間 6分35秒
9位	曾木	1時間 6分44秒
10位	田中B	1時間 7分15秒
11位	本城	1時間 7分36秒
12位	平出水	1時間 8分35秒
13位	大口東B	1時間 8分42秒
14位	湯之尾B	1時間 10分50秒
15位	田中C	1時間 13分11秒
16位	針持	1時間 14分31秒
17位	牛尾	1時間 15分41秒